

## 【公表】 事業所における自己評価結果

事業所名 **子どもプラス伊予教室**公開日 **令和7年1月30日**

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
			7	0	0	0		
環境・ 体制 整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7	0	0	0		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	1	0	0		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	2	0	0		現在身体障がい児の受け入れ予定はなく、バリアフリー化も予定していない。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7	0	0	0	毎日、こども達の降所後に清掃・消毒を行っている。危険な物や破損している所の有無をチェックしている。	感染症対策として降所後には教室内の清掃、消毒を行っている。また、活動中には換気を行い、感染症対策に努めている。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7	0	0	0		
業務 改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	7	0	0	0		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	0	0	年に1回公開している。保護者からの意見をミーティング時に伝え、改善できるところはすぐに話せる様話し合いをしている。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	0	0		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	7	0	0	0		現在第三者評価については行っていない。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	0	0	0	月に1回の園内研修を実施し、本部からのFC研修にも参加している。	
適切 な 支 援 の 提 供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7	0	0	0	HPにて公表している。	HPに支援プログラムを掲載している。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7	0	0	0		子どもの成長に合わせてアセスメントを行い、計画を作成している。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	0	0	0	家庭、学校、事業所での児童の状態や課題の情報共有を行い、連携している。朝のミーティングで情報共有を行っている。	全体で子どもの情報共有を行い、全員で計画について話し合っている。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	0	0	0		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	0	0	0		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7	0	0	0		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7	0	0	0		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	0	0	0	その日に担当する職員を決め、固定化しないようにしている。メインで行い職員を順番に変え個性を出せるようにしている。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7	0	0	0		

適切な支援の提供（続き）	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	0	0	0	朝のミーティング時に子どもの様子について話し合いを行い、情報共有し確認している。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	1	0	0	次の日のミーティングで話し合いを行い、問題や課題が出た場合には全体で解決策を考えている。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	0	0	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	0	0	0		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	7	0	0	0		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	7	0	0	0		
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	0	0	0		
	27	地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	0	0	0		協力医療機関として伊予病院にお願いをしております。
	28	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか。	6	1	0	0	学校には、月の利用予定表をお渡しして連携できるようにしている。利用日の確認、下校時間の確認を行っている。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6	1	0	0		相談支援専門員の方と連携をして情報共有を行っている。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	7	0	0	0		
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	7	0	0	0	月に1度FC研修を行っている。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	3	2	2	0	行事で公園に行き、地域の方と交流することがある。	地域イベントに参加出来るよう情報収集を行っています。
	33	(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	7	0	0	0		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0	0	0	送迎時にその日の子どもの様子をお伝えして保護者との連携を図っている。必要に応じて電話連絡し、伝えている。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	7	0	0	0		
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	0	0	0	契約時に説明を行っている。	契約時に利用時のしおりをお渡しし、利用について分かりやすく説明を行っている。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	0	0	0		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7	0	0	0		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	0	0	0	保護者面談時に困っている事など聞き取り、教室での対応を伝えている。保護者面談時や送迎時、電話などで行っている。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	5	2	0	保護者会に関するアンケートの配布実施を検討している。必要に応じて保護者会を実施する予定。	保護者会に向けて計画を立て実施予定。
	41	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0	0	0		

保護者への説明等（続き）	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7	0	0	0		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0	0	0	鍵付きのロッカーに保管している。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0	0	0	送迎時に児童の様子を説明したり、連絡ノートに写真を貼り、活動の様子が分かるようにしている。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	2	4	0	地域住人の方を招待しての行事を実施できていない。	地域の方を招いた行事を今後検討していきたい。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	0	0	0		
	47	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	0	0	0	定期的に避難訓練を計画し、火災、土砂災害、震災を想定した訓練を行っている。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7	0	0	0		
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7	0	0	0	契約時にアレルギーの有無を確認し、全体へ周知している。	アレルギーのある児童の情報を全員に周知し、安全に努めている。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	0	0	0		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7	0	0	0		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	0	0	0	ヒヤリハット記録書を用意しており、ヒヤリとした内容を記録し次の日のミーティングで共有し、対策を話し合い、再発防止に努めている。。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	0	0	0	園内研修、FC研修を実施しており、外部研修にも参加している。	虐待防止の研修を行い、委員会活動も実施している。
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7	0	0	0		現在、身体拘束が必要な児童はいませんが、必要時には対応出来るよう準備している。	